

© International Baccalaureate Organization 2022

All rights reserved. No part of this product may be reproduced in any form or by any electronic or mechanical means, including information storage and retrieval systems, without the prior written permission from the IB. Additionally, the license tied with this product prohibits use of any selected files or extracts from this product. Use by third parties, including but not limited to publishers, private teachers, tutoring or study services, preparatory schools, vendors operating curriculum mapping services or teacher resource digital platforms and app developers, whether fee-covered or not, is prohibited and is a criminal offense.

More information on how to request written permission in the form of a license can be obtained from <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

© Organisation du Baccalauréat International 2022

Tous droits réservés. Aucune partie de ce produit ne peut être reproduite sous quelque forme ni par quelque moyen que ce soit, électronique ou mécanique, y compris des systèmes de stockage et de récupération d'informations, sans l'autorisation écrite préalable de l'IB. De plus, la licence associée à ce produit interdit toute utilisation de tout fichier ou extrait sélectionné dans ce produit. L'utilisation par des tiers, y compris, sans toutefois s'y limiter, des éditeurs, des professeurs particuliers, des services de tutorat ou d'aide aux études, des établissements de préparation à l'enseignement supérieur, des fournisseurs de services de planification des programmes d'études, des gestionnaires de plateformes pédagogiques en ligne, et des développeurs d'applications, moyennant paiement ou non, est interdite et constitue une infraction pénale.

Pour plus d'informations sur la procédure à suivre pour obtenir une autorisation écrite sous la forme d'une licence, rendez-vous à l'adresse <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

© Organización del Bachillerato Internacional, 2022

Todos los derechos reservados. No se podrá reproducir ninguna parte de este producto de ninguna forma ni por ningún medio electrónico o mecánico, incluidos los sistemas de almacenamiento y recuperación de información, sin la previa autorización por escrito del IB. Además, la licencia vinculada a este producto prohíbe el uso de todo archivo o fragmento seleccionado de este producto. El uso por parte de terceros —lo que incluye, a título enunciativo, editoriales, profesores particulares, servicios de apoyo académico o ayuda para el estudio, colegios preparatorios, desarrolladores de aplicaciones y entidades que presten servicios de planificación curricular u ofrezcan recursos para docentes mediante plataformas digitales—, ya sea incluido en tasas o no, está prohibido y constituye un delito.

En este enlace encontrará más información sobre cómo solicitar una autorización por escrito en forma de licencia: <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

**Japanese B – Standard level – Paper 2 – Reading comprehension**  
**Japonais B – Niveau moyen – Épreuve 2 – Compréhension écrite**  
**Japonés B – Nivel Medio – Prueba 2 – Comprensión de lectura**

Tuesday 25 October 2022 (afternoon)

Mardi 25 octobre 2022 (après-midi)

Martes 25 de octubre de 2022 (tarde)

1 h

---

**Text booklet – Instructions to candidates**

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet accompanies paper 2 reading comprehension.

**Livret de textes – Instructions destinées aux candidats**

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret accompagne la partie de l'épreuve 2 portant sur la compréhension écrite.

**Cuadernillo de textos – Instrucciones para los alumnos**

- No abra este cuadernillo hasta que se lo autoricen.
- Este cuadernillo acompaña a la parte de comprensión de lectura de la prueba 2.

Blank page  
Page vierge  
Página en blanco

## 問題 A

## 小布施町の「まちじゅう図書館」

1 小布施町は、本州の真ん中であって、長野県で一番小さい町です。人口は、やく一万人ちよつとで、小学校と中学校が一つずつあります。いなかの町で、駅前には、タクシー乗り場はありません。コンビニも おみやげの店もあります。でも、まわりの山の ふうけいがすばらしいです。そして、町の あちらこちらに花壇があつて、一年中美しいです。

2 最近、小布施町の「まちじゅう図書館」が有名になって、前よりも観光客の数がふえました。小布施町に本屋はありませんが、町の いろいろな場所で だれでも自由に本を読んだり、借りたりすることができます。例えば 銀行、郵便局、喫茶店、パン屋などには、本だなが あります。そして、どれも みんな小さな図書館です。銀行の本だなには、お金の本や子どもの本、パン屋にはパンの本をおいています。喫茶店には、自然の本が多くて、飲み物を待ちながら、本を楽しむことができます。

3 町のどこにでも、小さな図書館があるので、「まちじゅう図書館」といっています。「まちじゅう図書館」は、十の小さな図書館から始まりました。今は十七あります。

4 「かねいち」も小さな図書館の一つです。「かねいち」は、内山さんの家です。だれでも無料で利用できます。玄関のよこにテーブルといす、本だなをおいています。キッチンで、お茶やコーヒーも自由に飲むことができます。ここには、町の中学生が一番よく来るそうです。学校の帰りに友だちといっしょに来て、話をしたり勉強をしたりしています。夏休みには、内山さんが中学生に歴史や生物の本をしようかいしています。

5 みなさんも、小布施町に来てみてください。町の人といっしょに、本を楽しみましょう。本の楽しみかたは、いろいろです。買い物しながら、お茶を飲みながら、観光をしながら、自由に本をお楽しみください。

## 問題 B

## わがっき 和楽器グループ「ZAKURO SHOW」

「ZAKURO SHOW」は、日本の伝統的なたいこやことなどを使って、毎月ライブを開いています。グループの二人はロシア人のジュリアさんと、アルメニア人のカレンさんです。ジュリアさんにお話を聞いてみました。



## 5 Q [- 17 -]

A 私は10年ぐらい前に日本語を勉強するために日本に来ました。当時はお金もありませんでしたし、日本語も分かりませんでした。日本の音楽がききたいと思いました。ところが、インターネットで調べても、どこへ行ったら日本の伝統的な音楽がきけるか、分かりませんでした。近所の人は「歌舞伎座へ行ってみたら。」と言ったのですが、歌舞伎は高いし、日本人でも分かりにくい日本語で、結局、東京では日本の楽器がきけませんでした。

10

## Q [- 18 -]

A 2年ぐらい前にカレンさんと話して、「ほとんどの外国人旅行客は東京に来る。東京で、日本語が分からない外国人でも楽しめる和楽器の音楽会を開こう。」と決めて、始めました。世界中の人に知らせるために、ホームページも英語にしました。

15

## Q [- 19 -]

A 伝統的な日本の音楽は、ことだけ、または、しゃくはちだけ、というものが多いです。グループでいっしょにひけるようにアレンジしなければいけませんでした。それから、伝統的なきょくはとても長いものが多いので、日本の音楽が初めてのお客さんには、あまり適切ではありません。一つ一つのきょくを短くして、一晩のコンサートの中でいろいろなきょくがきけるようにしました。

20

## Q [- 20 -]

A 東京のお客さんは、ちょっと特別なものを期待しますね。高くてもいいんですが、サンドイッチとコーヒーを用意したり、ちょっと高級なホテルで開いたりとかします。クラシックのコンサートもそうですが、東京の人は、チケットを3万円にすると来るんですが、4千円ぐらいだと興味がなさそうです。

25

- 30
- Q おもしろいですね。
- A ええ。私たちは外国人だからこそ、日本の音楽の良さが分かるし、それを日本人に伝えたいんです。日本料理も空手も柔道<sup>じゅうどう</sup>も外国でブームになって、日本で見なおされましたよね。日本の音楽も そのように できればいいと考えています。

「ZAKURO SHOW」の今後の活動が楽しみです。



問題 C

## 店と客を調べてメニュー開発



ラムラ社は、東京などでレストランを開いている会社です。今、ある産業大学と  
いっしょにビジネスの <sup>さんぎょう</sup>すすめかたを考えています。いろいろなアイデアをためして  
いますが、今年は大学生たちが やき肉店の新しいメニューを開発しました。それが  
10月の <sup>ちゅうじゅん</sup>中旬からレストランで出されることになりました。大学生たちは「お客さん  
5 たちに食べて、よろこんでもらいたい。」と <sup>きたい</sup>期待しています。

大学生たちはみんな、<sup>けいざい</sup>経済やマーケティングを勉強しています。去年の大学生は、  
ラムラ社のカフェのメニューを考えました。今年は、大学3年生46人が8つのチーム  
に分かれてラムラ社の やき肉店を新しくする方法を考えました。大学生たちは  
「やき肉と考えると、やき肉定食しかアイデアがなかったので、最初は とても  
10 こまった。自分たちの考えを広げるのが <sup>かだい</sup>むずかしい課題だった。」と話しています。

大学生たちはまず、ラムラ社の自由がおかのレストランに行ってみました。そして、  
ここには、どんな人がいつ、何人ぐらい来るか調べました。また、レストランで  
食べているお客さんに <sup>じっさい</sup>実際にインタビューをしてみました。そのけっか、このレスト  
ランの <sup>かだい</sup>課題が見えてきました。これを <sup>かいけつ</sup>解決するために、大学生たちはどんな料理が  
15 売れるだろうかと考え、新しいメニューを作りました。

8月8日には、ラムラ社の人にも大学に来てもらって、大学生たちが新しいアイデアやメニューを<sup>はっぴょう</sup>発表しました。一つのチームは、自由がおかのレストランには学生があまり来ないことに気づきました。レストランのイメージがちょっと<sup>こうきゅう</sup>高級で、高そうだからです。そこで、女子学生をターゲットに、「<sup>たまて</sup>玉手ばこ」という料理を作りました。

20 はこの中の肉は花のようにきれいに見えますが、そのほかに やさいも たくさん入れました。ほかのグループは50代の女性を<sup>じょせい</sup>ターゲットにして、ワインつきのセットを考えました。家族といっしょに来て、料理をつまみながら、会話がはずむ様子をイメージしました。

9月にはレストランで<sup>ししょくかい</sup>試食会が行われました。プロの料理人が作った美しい料理を見て、大学生は感動していました。「お客さんからどんな<sup>はんのう</sup>反応があるか、楽しみ半分で<sup>ふあん</sup>不安半分です。」と言いました。大学の先生も、「学生にとって<sup>きちょう</sup>貴重な体験になりました。今後もぜひ続けたいです。」と話していました。

---



**Disclaimer/Avertissement/Advertencia:**

Content used in IB assessments is taken from authentic, third-party sources. The views expressed within them belong to their individual authors and/or publishers and do not necessarily reflect the views of the IB.

Le contenu utilisé dans les évaluations de l'IB est extrait de sources authentiques issues de tierces parties. Les avis qui y sont exprimés appartiennent à leurs auteurs et/ou éditeurs, et ne reflètent pas nécessairement ceux de l'IB.

Los contenidos usados en las evaluaciones del IB provienen de fuentes externas auténticas. Las opiniones expresadas en ellos pertenecen a sus autores y/o editores, y no reflejan necesariamente las del IB.

**References/Références/Referencias:**

- 問題A** 参考：未知の細道, 2016. 川内有緒「書を捨てないで、まちを出よう！小布施の『まちじゅう図書館』をめぐる旅」[online] Available at: <https://www.driveplaza.com/trip/michinohosomichi/ver73/> [Accessed 7 January 2022]. Source adapted.
- 問題B** Musicman, 2020. 「世界に和楽器の魅力を伝えていきたいー和楽器ライブ『ZAKURO SHOW』」[online] Available at: <https://www.musicman.co.jp/interview/286269> [Accessed 10 January 2022]. Source adapted.
- 問題C** 前田基行, 2019. 「店と客を分析 人気メニューを開発」『朝日中高生新聞』29 September p. 10. Source adapted.